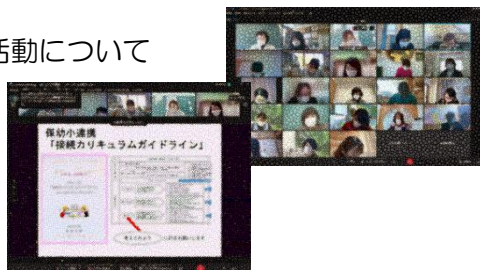


令和3年度 保幼小連携講座 第2回保幼小連携担当者会

目的	ブロック別に担当者が集まり、保幼小連携について理解を深める
日時・場所	令和4年1月28日(金)(1ブロック) 令和4年1月18日(火)(2ブロック) 令和4年1月20日(木)(3ブロック) 令和4年1月25日(火)(4ブロック) 令和4年1月27日(木)(5ブロック) 令和4年1月17日(月)(6ブロック) 令和4年1月26日(水)(7ブロック)
対象	乳幼児教育・保育施設職員(年長組担任等) 小学校及び義務教育学校職員(1年生担任等)
協議内容	○全体会 ①会場校校長挨拶 ②幼児教育センターの令和3年度「保幼小連携の取組み」について ・令和3年度「保幼小連携講座実施内容」について ・「保幼小連携接続カリキュラムガイドライン」について ・リーフレット「保幼小連携の取組み」「保幼小連携の取組み(家庭版)」について ・「要録様式(佐世保版)改訂版」アンケート結果概要報告 ・文部科学省国立研究所幼児教育センターの5年継続研究への協力について ○グループ協議 ①「接続カリキュラム(佐世保版様式)」主な活動について ②現在の子どもの姿について ③保幼小連携年間交流計画について ④まとめ ○全体会 ①発表(グループ別) ②アンケート記入



【感想】

- 「接続カリキュラム」について、話し合う中で、子どもたちがどんなことができ、どんなことを経験しているかなど、小学校の先生との共通理解を図ることが大切だと感じ、接続カリキュラムの必要性を感じました。
- 今回は独自のというより、モデル案を見ながらとなりましたが、それぞれの園の取り組みが色々聞かれて良かったです。特に小学校の4~7月の取り組み方(学校に慣れる)も詳しく知る事が出来、やはり、時間を見て行動にうつす、折り合いをつけてやめる(片付けができる)など、今後も日々の保育の中で経験を積ませていきたいと思いました。
- 保・幼の先生方と話すことで、具体的な子どもの姿を知ることができ、これから接続カリキュラムを作成するのに大変参考になりました。現在実施していることを整理してスタートカリキュラムを作成しようと思います。
- 小学校、保育園、幼稚園が互いに情報交換、情報共有をしていなければ接続カリキュラムはいかされたものになっていけないのだと感じた。

参加者(合計 142名)			
保育所	幼稚園	認定こども園	小学校
45	6	38	53

